

< J Aバンク中央アカデミー >

全国研修のご案内 (No.1030、1250、1520、1620、1720)

## 法 務 研 修

～ 法務知識活用により実務対応力・異例事務解決力をアップさせる講座 ～

- ▶ 利用者等からの多様なニーズに的確に対応できる専門知識やそれらを背景とする臨機応変な実務対応ができる能力を身に付けたい方。
- ▶ 信連等で法務知識を必要とする推進・窓口・融資部署等で一定の経験を有する職員の方のご受講をお奨めします。

### ○ 日 程：(各回とも4日間)

- 第1回 2022年 5月10日(火) 9:30～13日(金) 15:40 (オンライン)
- 第2回 2022年 7月19日(火) 9:00～22日(金) 15:40 (集合)
- 第3回 2022年10月25日(火) 9:00～28日(金) 15:40 (集合)
- 第4回 2022年12月20日(火) 9:00～23日(金) 15:40 (集合)
- 第5回 2023年 2月14日(火) 9:00～17日(金) 15:40 (集合)

※ 全国研修カレンダー(確定版)等では、すべて集合研修としてご案内しておりましたが、コロナ感染状況を鑑み第1回は、オンライン研修として開催します。なお、第2回目以降につきましても、コロナ感染状況によっては、オンライン研修に変更となることが想定されますので、ご了承のうえお申込みください。

※ オンライン研修の場合、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性がありますので、あらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。

## ○ 研修のねらい（こんな時）

金融を取り巻く環境が大きく変化する中、金融機関職員には、利用者からの多様なニーズに応えられる専門知識とそれを背景とした臨機応変な実務対応が求められています。

本研修では、金融業務を行っていくうえで基本となる民法、商法や民事手続法のほか、コンプラ関連法令等についても、ポイント解説と事例研究を組み合わせることによって、金融法務への理解を深め、会内やJ A・J F等からの相談や指導ニーズに対応できる職員を養成することをねらいとしています。

## ○ 想定する受講対象者

信連等で法務知識を必要とする推進・窓口・融資部署等の職員で**弊社が主催する「金融法務基本」を受講済みもしくは同等の知識を有する職員**

## ○ 考え方（研修の骨格）

第1回から、民法(総則、物権、担保物権、債権総論・各論、親族・相続)、会社法、手形・小切手法、訴訟関連手続法(債務名義、民事執行、民事保全等)、破産法、民事再生法、コンプライアンス関連法(個人情報、収収法、反社排除等)の順に、事前配付テキストによる自宅学習と5回のオンライン研修(各4日間)での解説とゼミ方式による事例研究等により、金融法務を幅広く学んでいただきます。

## ○ 関係者の声

(田中講師から)

本研修は、事例を基にして受講生が順番に回答する形式(ソクラテス・メソッド)を取り入れており、主体的対話的な深い学びにより、金融法務の知識・考え方の向上を目指します。

また、使用予定テキストと合わせてレジメ等を利用して、法令の条文をひとつひとつ確認をしつつ、基礎的な知識の確認のための講義も実施します。

研修のなかでは裁判実務の考え方を紹介することを通じ、皆さんの理解が深まるような工夫もしています。

(昨年のアンケートから)

○ 普段あまり馴染みがない分野の研修でしたので、私個人では理解がなかなか難しい箇所があったが、先生の詳細な説明や、グループワークを通じて理解を深めることができ、良かった。

○ 講師の説明もわかりやすく、今後の実務の中でも活かしていける内容だと思いました。

○ 法律の考え方について、各事例に基づいて検討できる有意義な研修でした。

○ グループワークも活用し、他の受講生の意見や他県域での対応も含めてたくさんの知識を得ることができるため、有意義な研修だと感じます。

## ○ 研修講師紹介

田中 貴一 (たなか よしかず)

<略歴> 片岡総合法律事務所 弁護士 東京弁護士会所属 60 期

平成 19 年 弁護士登録 同事務所入所

平成 25 年～ 東京弁護士会 金融取引部 事務局長

平成 28 年～ 同事務所パートナー

令和 2 年～ 日本大学法学部非常勤講師 (金融法)

銀行、証券、クレジット会社等からの法律相談、各種紛争・訴訟への対応、A  
B L 関連業務、流動化関連業務をはじめ、企業取引に関する法律業務を行う。

## ○ 研修プログラム (予定)

※各テーマは相互に関連し合うため、あくまで、目安となります。

	<第1回> セッション名	<第2回> セッション名	<第3回> セッション名	<第4回> セッション名	<第5回> セッション名
<b>【1日目】</b>					
8:50 9:00	(9:20 事務連絡 開始)	(集合)	(集合)	(集合)	(集合)
12:00 13:00	<9:30 開講> 民法(総則) ・意思能力 ・代理・使者	民法(担保物権) ・留置権 ・先取特権	民法(債権総論) ・債権譲渡 ・債務引受	民法(親族) ・親権 (利益相反取 引) ・養子	会社法 ・利益相反取引 ・会社分割、 合併
17:00	・成年後見人 (高齢者取引) 等	・抵当権 ・質権	・準占有者への 弁済 ・法定代位	(つづく) ・婚姻 ・日常家事代理 権	(つづく)
	終了	終了	終了	終了	終了
<b>【2日目】</b>					
9:00 12:00 13:00	9:30 (つづく) ・意思表示 (法律行為)	(つづく) ・動産・債権譲 渡担保	(つづく) ・相殺	民法(相続) ・法定相続 ・代襲相続	手形小切手法 ・振出、裏書 ・手形交換
17:00	・消費者契約法	・特殊担保	(つづく)	(つづく)	・電子記録債権 法
	終了	終了	終了	終了	終了
<b>【3日目】</b>					
9:00 12:00 13:00	9:30 (つづく) ・表見代理等	民法(債権総論) ・債務不履行 ・債権者代位権	民法(債権各 論) ・金銭消費貸借 等 ・消費寄託契約 ・農協取引約定 書	(つづく)	民事訴訟法 民事執行法 民事保全法等
	(つづく)	(つづく)	(つづく)	(つづく)	破産法 民事再生法

17:00					
	終了	終了	終了	終了	終了
【4日目】					
9:00	9:30 民法(物権) ・条件・期限 ・消滅時効	民法(債権総論) ・連帯債務 ・連帯保証	・不法行為	・遺言 ・遺産分割協議書	コンプライアンス関連法令等 ・個人情報保護法 ・犯罪収益移転防止法
12:00 13:00	・物権変動 ・共有	・根保証契約	・各種特別法	・遺留分	・全体の振返り ・全体質疑 等
15:30	アンケート記入 (15:40 終了)	アンケート記入 (15:40 解散)	アンケート記入 (15:40 解散)	アンケート記入 (15:40 解散)	アンケート記入 (15:40 解散)

## ○ 募集人員

### 定員 16名

- ※ 応募人数が大幅に定員を上回った場合は、受講をお断り・調整する場合がありますので、予めご承知おきください。
- ※ 応募人数が10名を下回った場合は、開催を中止させていただくことがあります。
- ※ 正式なご案内は、事務の都合上、各回初日の3週間前頃の送付となります。

## ○ 日程（各班各回とも3日間）および会場等

	日程	会場	宿泊場所
第1回	2022年5月10日(火)～13日(金)	オンライン	－
第2回	2022年7月19日(火)～22日(金)	品川研修センター	品川研修センター
第3回	2022年10月25日(火)～28日(金)	品川研修センター	品川研修センター
第4回	2022年12月20日(火)～23日(金)	品川研修センター	品川研修センター
第5回	2023年2月14日(火)～17日(金)	品川研修センター	品川研修センター

(注1) 宿泊会場は現時点での予定です。品川研修センター予定でも近隣ホテル等での宿泊に変更となる場合がありますので、予めご承知おきください。また、宿泊場所が近隣ホテル等の場合は、各自でご手配をお願いいたします。

(注2) 農林中金品川研修センターの利用にあたりまして、コロナウイルス感染防止対策のため、マスク着用や外出制限等の制約がある可能性がありますことをご了承ください。

<集合日時（研修会場が農林中央金庫品川研修センターの場合）>

**研修前日**の15:00～21:00の間に品川研修センターにチェックインしてください。

(集合日の夕食は準備していませんので、各自でお済ませください。)

<研修会場>

○ 農林中央金庫 品川研修センター

(住所) 東京都港区港南2-10-13

## ○ オンライン研修の受講端末について

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
- ② ウェブ会議システム上でのグループワークを予定しています。極力、受講者毎に1端末で受講してください。また、同じ会場で複数の端末を使用する場合は、マイク付きイヤホンを使用するなどハウリング防止対策を講じてください。
- ③ 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイト等で測定できます。  
(参考) USEN のスピードテストサイト⇒<https://speedtest.gate02.ne.jp/>

上記サイトの判定結果のうち「ビデオ会議」が「快適」だと比較的安定します。

※ 農林中央金庫が配布した iPad では、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線(4G)を利用しているスマホ等を利用して測定してください。

## ○ 参加費用 (予定) (金額は消費税込)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	合計
受講料 (教材費込)	181,610円	—	—	—	—	181,610円
宿泊代	—	4,000円	4,000円	4,000円	4,000円	16,000円
食事代	—	8,400円	8,400円	8,400円	8,400円	33,600円
合計	181,610円	12,400円	12,400円	12,400円	12,400円	231,210円

※宿泊費：前泊を含む4泊分

※食事代：(各回)朝食4回、昼食4回、夕食3回 (前泊日と最終日の夕食なし)

食事のキャンセルは各回初日の4営業日までとなります。それ以降は全額請求させていただきます。

※受講料は第1回終了後、宿泊代、食事代は各回終了後に請求させていただきます。

※オンライン研修に変更となった場合は、宿泊代、食事代は不要となります。

## ○ その他留意事項等

- ① 使用予定テキスト等 (受講確定後、事前に送付します)
  - 民法(全) (第3版) 潮見 佳男 著 (有斐閣)
  - 会社法・商行為法 手形法講義 (第4版) 森本 滋 著 (成文堂)
  - コンパクト版基礎からわかる民事訴訟法 (初版) 和田 吉弘 著 (商事法務)
  - 基礎からわかる民事執行法・民事保全法 (第3版) 和田 吉弘 著 (弘文堂)
  - 倒産処理法入門 第5版 山本 和彦 著 (有斐閣)

- ② 「修了証」の交付について

5回シリーズの本研修に限り、以下の基準を満たした受講生の方に「修了証」を交付することとしております。

〔交付基準〕

- 本研修（4日間×5回）の7割以上に出席した受講生を対象とします。
- 7割に満たない場合、受講の翌年度に限り、当初受講年度の欠席該当回への出席による補講を認めることとし、補講(※)により7割以上の出席となる場合、翌年度に「修了証」を交付します。
  - ※ 補講にかかる受講料は前年度欠席分見合いとし、徴収いたしません。

## ○ 申込みの方法

4月1日（金）までに以下の方法でお申込みください。

お申込み	申込方法
信農連・1JA県JA	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店	N-Style より農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以上

**【本件にかかる照会先】（極力メールで照会ください）**

（株）農林中金アカデミー 研修企画部 全国研修担当 山口・伊藤・安達

メール：[kensyu@nc-academy.co.jp](mailto:kensyu@nc-academy.co.jp)

電話：03-3217-3420

※事務所移転に伴い、4/18以降電話番号が変更になります。

新しい電話番号は決まり次第、弊社ホームページに掲載します。